

2009年3月期（平成21年3月期）  
第2四半期(上期)決算報告 説明会資料  
2008年11月13日（木）



URL <http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/>

証券コード 2897

 **日清食品ホールディングス株式会社**

## 2009年3月期 第2四半期(上期)決算報告 説明会資料 目次

スライドNO.(右下)	ページ
1. 表紙	1
2 (資料の表記について)	1
3. 上期迄の事業環境・状況	2
4. 持株会社(ホールディングス)移行(10月～)	2
5. 上期決算(連結)概要	3
6. 上期(連結)売上高明細	3
7. 営業利益の増減要因(連結)	4
8. 経常利益・純利益(連結)	4
9. 明星食品&海外状況	5
10. 上期 所在地別セグメント情報	5
11. 明星食品 上期決算概要	6
12. 北米セグメントの状況(2008年1-6月)	6
13. 2008年度 米国事業収益改善進捗	7
14. 中国事業(2008年1-6月)	7
15. 2008年度上期(2008/4-2008/9) 国内営業状況 日清食品(即席めん部門)	8
16. 上期までの状況	8
17. 即席めん・業態別 月次前年比推移(金額)	9
18. フルラインナップ戦略(オール・プライス・ゾーン)の例(カップめん)	9
19. 即席めんの売上構成比の推移(4-9月:金額)	10
20. フルラインナップ戦略(オール・プライス・ゾーン)の強み	10
21. 2008年度下期(2008/10-2009/3) 事業方針+新製品	11
22. 2008年度下期 事業方針	11
23. 32年目の技術革新「どん兵衛」「ピンそば」「べっぴんうどん」	12
24. 10月20日新発売 電子レンジタイプ「カップヌードル」	12
25. 2009年3月期 通期計画(連結)	13
26. カップめん製品への「移り香」報道について	13
27. 「インスタントラーメン保管場所に関するお願い」	14
【データ集1】 2009年3月期 上期決算 連結・損益計算書	15
【データ集2】 2009年3月期 上期決算 個別・損益計算書	16
【データ集3】 会社の概況	17

お問い合わせ先: 日清食品ホールディングス(株) 管理本部 広報部  
 TEL: 03-3205-5027 FAX: 03-3205-5259

2008/11/13

2009年3月期  
第2四半期(上期)決算報告  
(2008年11月13日)

 **日清食品ホールディングス株式会社**  
(2897)

もっと「食」を動かそう。



### (資料の表記について)

- このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社HP「決算説明会資料」に掲載しています。  
<http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/ir/finance/presentation/index.html>
- この資料の金額は、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等があわない場合があります。
- 四半期会計基準等の適用初年度のため、増減額及び増減率は参考として記載しています。
- 当社では2008年4月1日～2009年3月31日を「2008年度」とします。
- この資料では「第2四半期」を「上期」として記述しています。
- 上期の期間は2008年4月1日～9月30日になります。
- また、2008年10月1日～2009年3月31日を「下期」としています。
- 売上・利益の増減率は決算短信と同じ±表記を適用しています。
- 海外の関連会社には6月末為替レートを適用しています。

扉の「EARTH FOOD CREATOR」＝「私たちは世界の人々に地球食を創造する企業集団」という新しいグループ理念です。

もっと「食」を動かそう。



2

## 上期迄の事業環境・状況

- 外部環境
  - 小麦・パーム油・原油等資材コスト上昇
  - 即席めん総生産数量前期比 96% (4-9月10/29集計)
  - 世界的金融市場の下落→含み損拡大・逆資産効果
- 当社状況
  - 価格改定後の販売状況
    - オープンプライス製品への需要シフト
    - ネット売上は前年並み
      - ※ネット売上＝販売経費を控除したベースの売上
  - 退職給付費用の影響による営業利益減少
  - 北米セグメントは原材料高騰の影響厳しく
- 10月1日～「持株会社制」への移行
  - 日清食品ホールディングス(株)へ

もっと「食」を動かそう。



3

## 持株会社(ホールディングス)移行(10月～)

- 移行目的
  - 「グループ戦略機能の強化」
  - 「個々の事業の成長」
  - 「明星食品とのシナジー発揮の促進」
  - 「経営者人材の育成」
- 「日清食品」から「日清食品ホールディングス」へ商号変更
  - 「日清食品」 (即席めん事業)
  - 「明星食品」 (即席めん事業)
  - 「日清食品チルド」 (チルド食品事業)
  - 「日清食品冷凍」 (冷凍食品事業)
  - 「日清シスコ」 (菓子事業)
  - 「日清ヨーク」 (飲料事業)
  - 「味の民芸フードサービス」(外食事業)
- 上記7つの主な国内事業会社及び海外4つの事業地域を含む持株会社体制に

もっと「食」を動かそう。



4

2008/11/13

## 上期決算(連結)概要

	2007年度 上期	2008年度 上期	増減	
			金額	率
売上高	1,897	1,744	△153	△8.1%
営業利益	113	115	+2	+1.8%
経常利益	145	138	△7	△5.1%
純利益	55	57	+2	+4.4%

為替レート

(単位:億円)

円/US\$	123.26	106.42
円/HK\$	15.77	13.64
円/RMB	16.18	15.51

5

もっと「食」を動かそう。



## 上期(連結)売上高明細

	2007年度 上期	2008年度 上期	増減	主な増減要因
			金額	
袋めん	323	292	△31	国内売上高減少
カップめん	1,156	1,025	△131	国内売上高減少
冷凍・チルド	222	228	+6	チルド製品の売上増
その他	196	199	+3	日清シスコが好調
(上記のうち為替要因)			(△38)	
合計	1,897	1,744	△153	

(単位:億円)

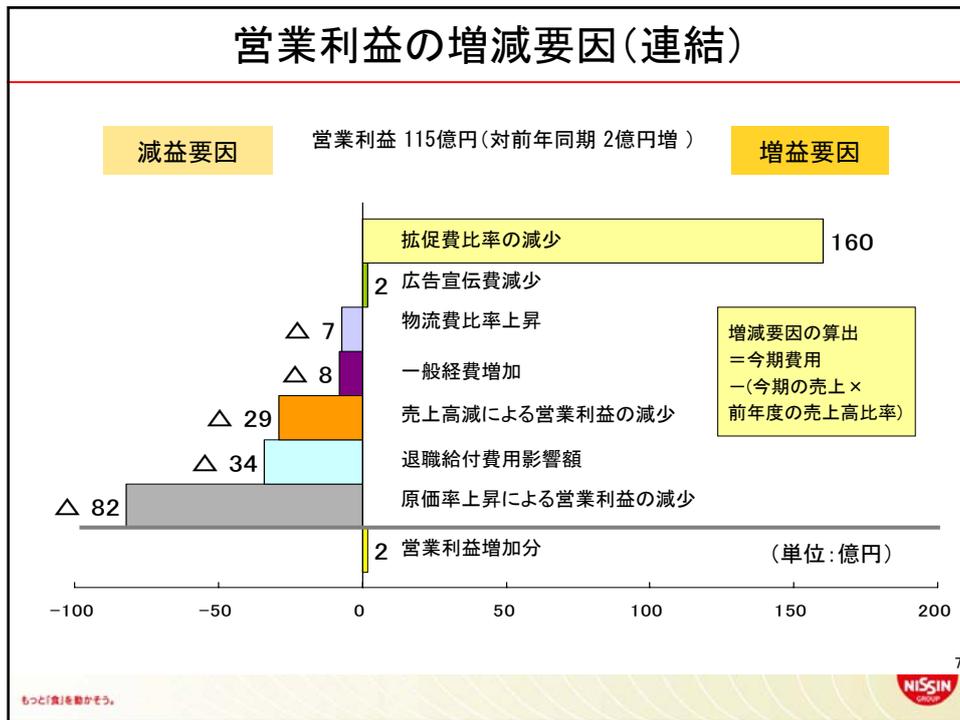
6

もっと「食」を動かそう。

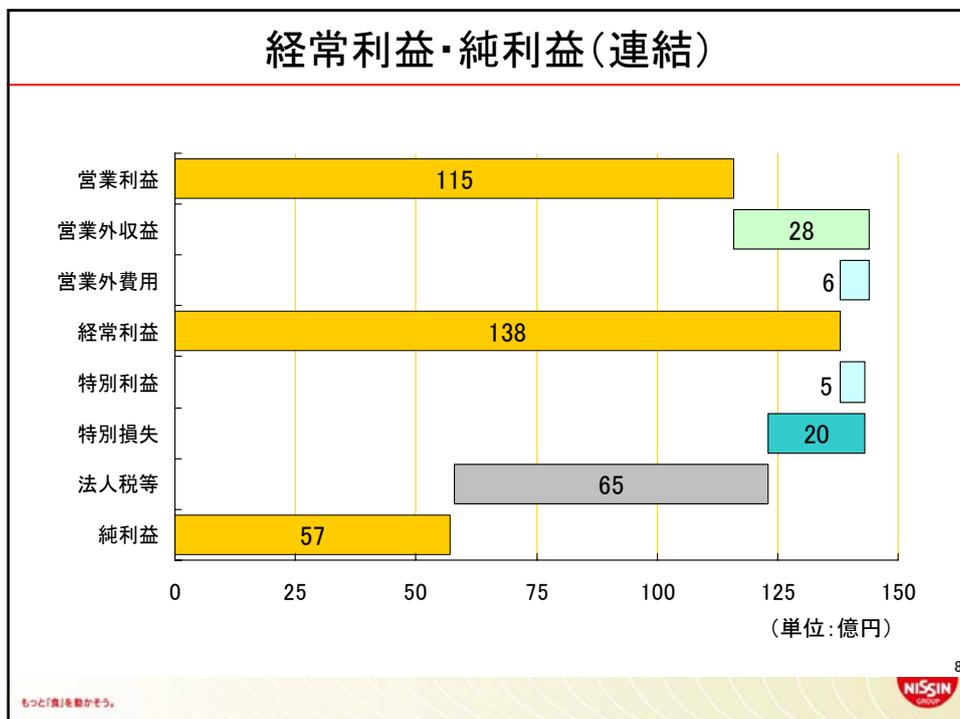


COPYRIGHT©2008. NISSIN FOODS HOLDINGS. ALL RIGHTS RESERVED.

### 営業利益の増減要因(連結)



### 経常利益・純利益(連結)



## 明星食品 & 海外状況

9

もっと「食」を動かそう。



### 上期 所在地別セグメント情報

		日本	北米	その他 (アジア・欧州)	消去	計
売上高	2008年度上期	1,455	147	142	-	1,744
	2007年度上期	1,620	152	125	-	1,897
	対前年同期差	△165	△5	17	-	△153
営業利益	2008年度上期	124	△17	11	△3	115
	2007年度上期	117	△12	10	△2	113
	対前年同期差	7	△5	1	△1	2

(単位: 億円)

10

もっと「食」を動かそう。



## 明星食品 上期決算概要

	2007年度 上期	2008年度 上期	増減	
			金額	率
売上高	392	315	△77	△19.5%
営業利益	9	22	13	160.8%
経常利益	10	23	13	138.5%
四半期純利益	2	25	23	1033.9%

※年間の「のれん代」約4億円は含んでおりません (単位: 億円)

- 価格改定後販売状況
  - 価格改定により販売ダウンなるも収益性は大幅に改善
- 資材・物流・生産のシナジー効果

もっと「食」を動かそう。



11

## 北米セグメントの状況(2008年1-6月)

- 米国日清
  - 販売食数 前年比 95%
  - 収益構造改善を目的とする価格改定再度実施(1・5・7月)
    - 価格改定後も販売に大きな影響はないが、収益性の高い高価格の製品に重点をおいて拡販に取り組んだことによる
  - 最も原材料価格が高騰していた期間のため収益改善出来ず
    - 小麦価格国際相場 1ブッシェル(27kg) 12~13ドルレベル
    - パーム油価格国際相場 1トン 1,250ドルレベル
  - 高付加価値製品は好調
    - 数量前年比 149% 売上に占める金額構成比 約20%
- メキシコ日清
  - 販売食数 前年比 100%
  - 需要喚起のための積極的プロモーション実施

もっと「食」を動かそう。



12

## 2008年度 米国事業収益改善進捗

- 原材料価格上昇分を価格改定で吸収
  - 2007年5月から2008年7月まで5回の価格改定実施
    - 平均小売価：袋は約73%、カップは約29%アップ
  - 2009年1月より再度価格改定

- 「高付加価値製品」カテゴリ創出

- 「CHOW MEIN」「Souper Meal」
- 新「Bowl Noodles」(2008年8月～)
  - 高付加価値・高価格・高収益製品強化
  - 消費者の需要喚起型製品群(電子レンジ対応)



CHOW MEIN



Souper Meal



Bowl Noodles

もっと「食」を動かそう。

13



## 中国事業(2008年1-6月)

- 販売食数 前年比 112%(香港を含む中国全土)
  - 2007年8月からの価格改定後も販売は順調
    - <上海日清>
      - 再度価格改定:2008年4月～ 平均 3~10 %程度の値上げ
    - <広東日清>
      - 再度価格改定:2008年5月～ 平均約 8 %程度の値上げ
- 2008年度方針
  - 上海日清・広東日清(華東・華南エリア)
    - マーケティング・R&D機能の強化
    - 高付加価値・高品質製品の開発拠点並びに情報発信拠点として機能
    - 高所得で情報感度の高い層に向けた高品質製品群の販売拡大

もっと「食」を動かそう。

14



2008年度上期  
(2008/4-2008/9)  
国内営業状況

日清食品  
(即席めん事業)

15

もっと「食」を動かそう。



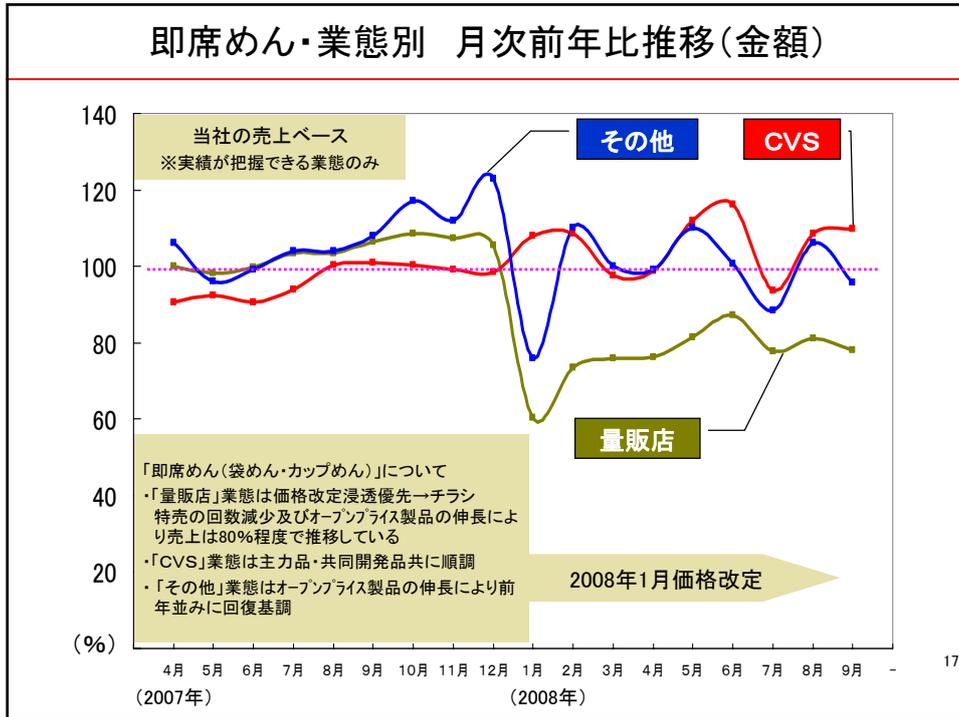
上期までの状況

- 製品のブランド価値向上
  - 「カップヌードル」紙製カップ(=ECOカップ)化等製品価値向上
  - レンジ製品による高付加価値製品も拡充
- 価格改定(2008年1月)後の販売状況
  - 量販店ではチラシによる特売回数ダウン
  - 「スープヌードル」等オープンプライス製品への需要シフト  
→以上により販売経費抑制→ネット売上は前年並み
  - 小売業との共同開発製品も拡充
- フルラインナップ戦略に加え、オール・プライス・ゾーン
  - お客様の幅広い商品選択に対応し、味・容器・調理法・環境対応・健康だけでなく、「価格」についても隙間のない商品構成を図る

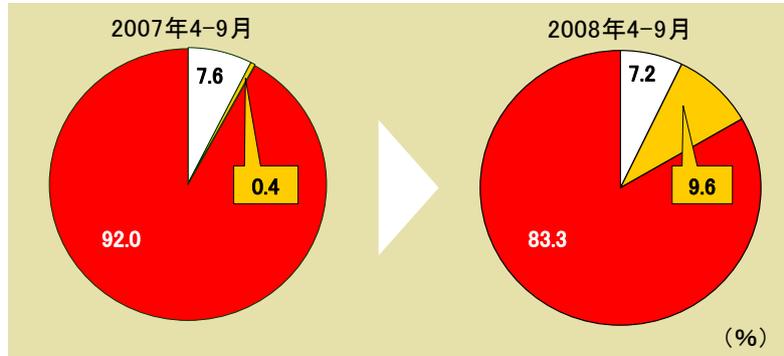
16

もっと「食」を動かそう。





## 即席めん売上構成比の推移(4-9月:金額)



当社即席めん全体(輸出その他を除く単体売上)を100%  
 □高付加価値製品群 ■主力ブランド製品群 ■オープンプライス製品群  
 オープンプライス製品群は 2007年:0.4%→2008年(価格改定後):9.6%に上昇

## フルラインナップ戦略(オール・プライス・ゾーン)の強み

手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>高付加価値製品は「レンジシリーズ」「行列のできる店のラーメンカップ」「具多GooTa」等で拡充</li> <li>主力製品はブランド価値に見合う価格の範囲を推奨</li> <li>価格改定後、品数の多くない100円均一価格帯をオープンプライス製品群でカバー</li> </ul>
強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>主力製品のブランド価値を守っていける</li> <li>販売経費をかけなくてもよい柔軟な営業戦略 (オープンプライス製品の充実)</li> <li>お客様の幅広い価格ニーズに対応できる製品を揃えられる</li> </ul>

**2008年度下期**  
**(2008/10-2009/3)**

**事業方針＋新製品**

21



もっと「食」を動かそう。

**2008年度下期 事業方針**

- 更に食品の安全性に配慮した経営へ
  - 原材料調達の徹底した調査・検査
    - 様々なリスクへの対応
  
- 新価格の浸透→即席めん全体の収益性確保
  - 拡促費使用基準の厳格化
  - 適度な特売対応・露出強化
  
- 製品戦略
  - レンジ製品群拡充による新カテゴリーの創出
  - フルラインナップ戦略に加え、オール・プライス・ゾーン
    - お客様の商品選択が幅広くなるような製品群を揃えていく

22



もっと「食」を動かそう。

2008/11/13

## 32年目の技術革新「どん兵衛」「ぴんそば」「べっぴんうどん」

 <p>9月29日 リニューアル</p>	 <p>11月25日 リニューアル</p>
<p>ぴんと真っ直ぐな 「ピンそば」になりました。 のど越し、すずり心地が 格段にアップ！</p>	<p>白く、真っ直ぐ、厚みのある 「べっぴんうどん」になり、 のど越しとコシが 格段にアップ！</p>

もっと「食」を動かそう。

23  
NISSIN  
GROUP

## 10月20日新発売 電子レンジタイプ「カップヌードル」

		
<p>マンハッタン クラムチャウダー</p>	<p>レンジで煮込むカップヌードル クラムが香る2つの本格チャウダー</p>	<p>ニューイングランド クラムチャウダー</p>

もっと「食」を動かそう。

24  
NISSIN  
GROUP

COPYRIGHT©2008. NISSIN FOODS HOLDINGS. ALL RIGHTS RESERVED.

## 2009年3月期 通期計画(連結)

	2008年3月期	2009年3月期		対 前期増減	
		上期実績	通期計画	金額	率
売上高	3,855	1,744	3,700	△155	△4.0%
営業利益	277	115	200	△77	△27.7%
経常利益	328	138	255	△73	△22.3%
当期純利益	136	57	180	+44	+32.4%

(単位:億円)

25

もっと「食」を動かそう。



## カップめん製品への「移り香」報道について

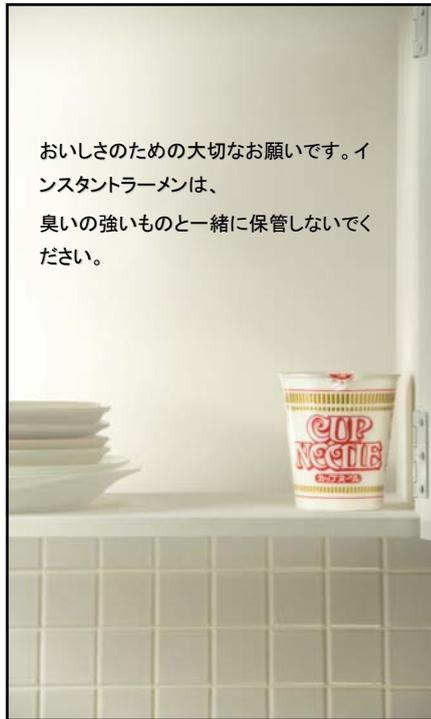
- 10月23日、神奈川県藤沢市、横須賀市保健所発表。当社グループのカップめんから、微量の「パラジクロロベンゼン」検出。以後佐賀などでも同様の発表。
- 藤沢市の件での対象製品「カップヌードル」(賞味期限2009年1月30日 製造所固有記号A/7)は出荷以降の混入の可能性もあり自主回収。
- 保健所が当社各工場を検査。当該物質は不存在。製造工程上での、当該物質の混入は考えにくいとの結論。
- 検出は「移り香」の可能性が高い。当社食品安全研究所の試験で確認。
- ECOカップは、おいしさ保持に大切な防湿性・環境負荷に優れるが、臭いなどへのバリア性を高める容器改良を行う。
- 製品を防虫剤・殺虫剤・芳香剤などと一緒に保管しないよう注意喚起。製品容器などへの注意表示も実施予定。
- 10月30日より、新聞・ホームページ・テレビCMにて、注意喚起の告知を実施。

26

もっと「食」を動かそう。



2008/11/13



おいしさのための大切なお願いです。インスタントラーメンは、臭いの強いものと一緒に保管しないでください。

先日、弊社商品のカップヌードルから家庭用防虫剤などに含まれるパラジクロロベンゼンやナフタレンなどの成分が検出されました。

保健所の立ち入り調査の結果、弊社当該工場内からパラジクロロベンゼンやナフタレンは確認されませんでした。また、薬品の取扱いや衛生状態、製造記録や生産工程における異常も認められておりません。

弊社食品安全研究所の実験によれば、インスタントラーメンを臭いの強いものと一緒に保管した場合、臭いが移る「移り香（うつりが）」が起こることがわかっています。

弊社のカップヌードルの容器は、紙とポリエチレンを使い、防湿性の高い構造になっています。さらに、出来上がった商品を外装フィルムで包んでいますが、それでも、臭いの強いものそばに置いておくと臭いが移る可能性があります。防虫剤・殺虫剤・芳香剤・洗剤など、臭いの強いものそばに置いたり、一緒に保管しないようお願いします。

これからも、いつもおいしく味わっていただくために努めてまいりますので、みなさまのご協力をお願いいたします。

もっと「食」を動かそう。



日清食品グループ

もっと「食」を動かそう。



COPYRIGHT©2008. NISSIN FOODS HOLDINGS. ALL RIGHTS RESERVED.

【データ集1】 2009年3月期 上期決算 連結・損益計算書

<連結・損益計算書>

(単位：億円、%)

	2008年3月期 上期	売上比	2009年3月期 上期	売上比	増減	
					金額	率
I. 売上高	1,897	100.0	1,744	100.0	△ 153	△ 8.1
1. 即席めん及び付随する事業	1,701	89.6	1,545	88.6	△ 156	△ 9.1
即席袋めん類	323	17.0	292	16.8	△ 30	△ 9.3
カップめん類	1,156	60.9	1,025	58.7	△ 132	△ 11.4
チルド・冷凍食品	222	11.7	228	13.1	6	2.7
2. その他の事業	196	10.4	199	11.4	2	1.2
II. 売上原価	957	50.5	974	55.8	16	1.7
売上原価(退職給付費用影響額除く)	957	50.5	962	55.2	4	
退職給付費用影響額	0	0.0	12	0.6	12	
<b>売上総利益</b>	<b>940</b>	<b>49.5</b>	<b>770</b>	<b>44.2</b>	<b>△ 170</b>	<b>△ 18.0</b>
III. 販売費及び一般管理費	827	43.5	655	37.6	△ 172	△ 20.8
拡促費	474	25.0	276	15.8	△ 198	
広告宣伝費	61	3.2	59	3.4	△ 2	
物流費	108	5.7	106	6.1	△ 2	
退職給付費用影響額	△ 1	0.0	21	1.2	22	
一般経費	185	9.6	193	11.1	8	
<b>営業利益</b>	<b>113</b>	<b>6.0</b>	<b>115</b>	<b>6.6</b>	<b>2</b>	<b>1.8</b>
IV. 営業外収益	33	1.7	28	1.6	△ 5	△ 15.0
受取利息	8		8		0	
受取配当金	11		11		△ 0	
持分法による投資利益	7		6		△ 1	
為替差益	2		-		△ 2	
その他	5		3		△ 2	
V. 営業外費用	1	0.1	6	0.3	5	400.4
<b>経常利益</b>	<b>145</b>	<b>7.6</b>	<b>138</b>	<b>7.9</b>	<b>△ 7</b>	<b>△ 5.1</b>
VI. 特別利益	2	0.1	5	0.3	3	150.1
VII. 特別損失	28	1.5	20	1.2	△ 8	△ 29.1
減損損失	16		-		△ 16	
投資有価証券評価損	0		13		13	
製品自主回収費用	7		-		△ 7	
その他	5		7		2	
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>119</b>	<b>6.2</b>	<b>122</b>	<b>7.0</b>	<b>4</b>	<b>3.3</b>
<b>法人税等・少数株主利益</b>	<b>64</b>	<b>3.3</b>	<b>65</b>	<b>3.7</b>	<b>2</b>	<b>2.4</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>55</b>	<b>2.9</b>	<b>57</b>	<b>3.3</b>	<b>2</b>	<b>4.4</b>

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。増減率については、円単位で算出し四捨五入しております。

【データ集2】 2009年3月期 上期決算 個別・損益計算書

<個別・損益計算書>

(単位：億円、%)

	2008年3月期 上期	売上比	2009年3月期 上期	売上比	増減	
					金額	率
I. 売上高	1,089	100.0	986	100.0	△ 103	△ 9.5
1. 即席めん及び付随する事業	1,082	99.4	978	99.2	△ 104	△ 9.6
即席袋めん類	140	12.9	132	13.4	△ 8	△ 6.0
カップめん類	800	73.5	702	71.2	△ 98	△ 12.3
チルド・冷凍食品	142	13.0	144	14.6	2	2.0
2. その他の事業	7	0.6	8	0.8	1	8.5
II. 売上原価	485	44.6	487	49.4	1	0.3
売上原価(退職給付費用影響額除く)	486	44.7	476	48.3	△ 10	△ 2.1
退職給付費用影響額	△ 1	△ 0.1	11	1.1	12	—
<b>売上総利益</b>	<b>604</b>	<b>55.4</b>	<b>499</b>	<b>50.6</b>	<b>△ 104</b>	<b>△ 17.3</b>
III. 販売費及び一般管理費	504	46.2	404	41.0	△ 99	△ 19.7
拡促費	314	28.8	187	19.0	△ 127	△ 40.5
広告宣伝費	54	5.0	51	5.2	△ 3	△ 5.3
物流費	50	4.6	48	4.9	△ 2	△ 3.6
退職給付費用影響額	△ 1	△ 0.1	20	2.0	22	—
一般経費	87	7.9	98	9.9	11	12.5
<b>営業利益</b>	<b>100</b>	<b>9.2</b>	<b>95</b>	<b>9.6</b>	<b>△ 5</b>	<b>△ 5.2</b>
IV. 営業外収益	22	2.0	19	1.9	△ 3	△ 11.7
受取利息	5		6		1	
受取配当金	14		12		△ 1	
その他	3		1		△ 2	
V. 営業外費用	0	0.0	7	0.7	7	17322.5
<b>経常利益</b>	<b>121</b>	<b>11.2</b>	<b>107</b>	<b>10.8</b>	<b>△ 15</b>	<b>△ 12.0</b>
VI. 特別利益	2	0.1	0	0.0	△ 1	△ 78.9
VII. 特別損失	64	5.9	26	2.6	△ 38	△ 59.2
投資有価証券評価損	0		13		13	
関係会社株式評価損	64		13		△ 51	
その他	0		1		0	
<b>税引前四半期純利益</b>	<b>59</b>	<b>5.4</b>	<b>81</b>	<b>8.2</b>	<b>22</b>	<b>37.2</b>
法人税等	56	5.1	44	4.5	△ 12	△ 21.2
<b>四半期純利益</b>	<b>3</b>	<b>0.3</b>	<b>37</b>	<b>3.7</b>	<b>34</b>	<b>1116.4</b>

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。増減率については、円単位で算出し四捨五入しております。

## 【データ集3】 会社の概況

※記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

回次		第57期	第58期	第59期	第60期	第61期	第61期(計画)	
決算年月	単位	2005年3月期中間	2006年3月期中間	2007年3月期中間	2008年3月期中間	2009年3月上期	2009年3月期	
連	即席袋めん類	百万円	21,107	22,385	22,727	32,255	29,247	
	カップめん類	"	92,960	94,152	95,804	115,624	102,459	
	チルド・冷凍食品	"	20,111	19,995	20,244	22,211	22,821	
	その他の事業	"	14,589	13,737	13,690	19,643	19,884	
	売上高計	百万円	148,769	150,270	152,466	189,734	174,412	370,000
	(伸率)	%	△4.0	1.0	1.5	24.4	△8.1	—
	売上高総利益率	%	50.5	50.8	50.4	49.5	44.2	—
	営業利益	百万円	12,550	12,617	14,105	11,320	11,526	20,000
	営業利益率	%	8.4	8.4	9.3	6.0	6.6	5.4
	経常利益	百万円	15,646	17,120	16,257	14,496	13,754	25,500
	経常利益率	%	10.5	11.4	10.7	7.6	7.9	6.9
	四半期純利益	百万円	6,952	5,419	9,468	5,478	5,716	18,000
	純資産額	"	247,622	262,509	275,930	291,745	287,582	—
	総資産額	"	346,195	350,796	363,995	407,339	396,982	—
	1株当たり純資産	円	2,006.17	2,126.80	2,220.29	2,330.83	2,301.11	—
	1株当たり四半期純利益	"	56.33	43.91	77.98	44.81	46.76	—
	自己資本比率	%	71.5	74.8	74.1	69.9	70.9	—
	広告宣伝費比率	%	4.4	4.2	4.6	3.2	3.4	—
	物流費比率	"	5.6	5.5	5.7	5.7	6.1	—
拡促費比率	"	23.0	23.5	23.4	25.0	15.8	—	
設備投資	百万円	1,588	1,432	2,137	3,963	5,940	—	
減価償却費	"	3,223	2,860	2,622	3,644	3,704	—	
試験研究費	"	1,411	1,371	1,357	1,758	1,639	—	

回次		第57期	第58期	第59期	第60期	第61期	第61期(計画)	
決算年月	単位	2005年3月期中間	2006年3月期中間	2007年3月期中間	2008年3月期中間	2009年3月上期	2009年3月期	
個	即席袋めん類	百万円	14,149	14,598	13,907	14,029	13,192	
	カップめん類	"	84,818	85,545	82,568	80,027	70,208	
	チルド・冷凍食品	"	13,789	13,863	14,346	14,102	14,379	
	その他の事業	"	1,571	526	569	737	799	
	売上高計	百万円	114,329	114,534	111,391	108,896	98,580	
	(伸率)	%	△9.2	0.2	△2.7	△2.2	△9.5	
	売上高総利益率	%	55.0	54.9	56.2	55.4	50.6	
	営業利益	百万円	11,575	10,382	13,049	9,973	9,458	
	営業利益率	%	10.1	9.1	11.7	9.2	9.6	
	経常利益	百万円	14,384	14,331	14,871	12,144	10,693	
	経常利益率	%	12.6	12.5	13.4	11.2	10.8	
	四半期純利益	百万円	6,571	6,208	8,561	303	3,694	
	期末発行済株式総数	千株	123,457	123,455	121,428	122,261	122,258	
	純資産額	百万円	233,192	246,027	250,117	258,261	257,201	
	総資産額	"	306,541	309,440	317,420	326,941	321,314	
	1株当たり純資産	円	1,888.86	1,992.84	2,059.79	2,112.37	2,103.75	
	1株当たり四半期純利益	"	53.23	50.29	70.51	2.48	30.21	
	自己資本比率	%	76.1	79.5	78.8	79.0	80.0	
	広告宣伝費比率	%	5.3	5.2	5.9	5.0	5.2	
物流費比率	"	4.8	4.5	4.5	4.6	4.9		
拡促費比率	"	26.6	27.5	27.9	28.8	19.0		
設備投資	百万円	803	323	1,009	1,323	5,396		
減価償却費	"	1,625	1,404	1,267	1,323	1,768		
試験研究費	"	1,259	1,202	1,156	1,224	1,189		

個別につきましては、下期から「日清食品ホールディングス」になります。

- (注) 1. 期末発行済株式数は自己株式数を除いております。  
 2. 会社法の施行に伴い、2007年3月期中間より連結の「純資産額」に「少数株主持分」を含んだ数字を掲載しております。また「株主資本比率」を「自己資本比率」に名称変更しております。



(2897)

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、「市場における価格競争の激化」、「事業環境をとりまく経済動向の変動」、「為替の変動」、「資本市場における相場的大幅な変動」他、様々なリスク及び不確定要因により、実際の業績と異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。